き試練であるさ云はね なら如く。新州國家に なら如く。新州國家に なら如く。新州國家に なら如く。新州國家に

に自己の雪雨せる受難の意味 されば、我顕氏は上下一数賞

一、國内整調と建設
一一、國内整調と建設
一一、國內整調時代
「一里」 国内政治財政機構
の整調時代
「一里」 国内政治財政機構

ぞうじてその一夜を過ごしたので - それから他一は、爆聴機構の部と

だっしてその一夜を過ごしたので して、飲食やボデド、まちつていまった。 あった。 しきりに得ち 指角呼れからつた彼の象様を、異常でゐた彼は、題ガラスに、戦力 に、 カチー (配合したので して、 飲食やボデド、まちつて医があった。)

A + 5

ラル真通り山

電話三四一〇巻 三笠町二丁目

しまし、その実びの健から悪ぐ

でなく、駅ろ、製ましいやうな。 た。そして即でなく、駅ろ、製ましいやうな。 た。そして即でなく、駅ろ、製ましいやうな、 た。そして即でなく、駅の、製ましいやうな。 た。そして即でなく、駅の、製ましいやうな。

ちがらことができた。 それを強くと何一は、戯に、離 それを強くと何一は、戯に、離

節で嘘な

地に、医療領帯総の在ることを

皆

樣!!

どうぞよろしく

明けまして

新年御宴會は!!

御目出度う!!

美妓、好感、

サービス満點の

嬉野で御催しを!!

二多町二丁目

Our Shilled

を、脱しなくデット取っめて貼ると、二人の数が――裏ひ野つとを、脱しなくデット取っめで貼るとして、脱いに、無なの眼のとのにが一、脱いとして、大力をが出来る。 はずい はい 一様 とした。が踊らの とが出来た。 しょうとした。が踊らの とが出来た。 しょうとした。が踊らの とが出来た。 である。 での苦労も、心能も無さ、 での苦労も、心能も無さ、 そして電像のほの職に點の一職 名の支那兵が絶まって来て、田田野られなかつた。 出た。 別ると、今時の間にか、 歌のながら他一は、別ると、今時の間にか、 歌のかの話と として、その時候一は不響、此海技術ののであって来、戦りの歌を向けるのであった。一 野しいことは知れなかつた。 一般人や子、既だけは、まる二十九 をかし、「在留日祝人の中の。」 たのがしかし、共変でもそはりに、一部の光明



◇新玉の御壽◇ 御家族連で御氣輕に!!! 御相談に心じます 材料酒は製の生ニ本

新年御宴合二十人様凶で特に勉強

自侵し用ひて響り 道 長春 座前



は會宴倒年新 何卒御見拾てなく幾久しく さぞかしる事多機の事き存じます 努力中であります…… 新春さ同時に内容を一新致しまして 昨年中は御手落ばかり申して 御陰様で昭和九年の新春を 割幸樂 御引立の程を御願致します 迎へるせて頂きました 中間ありません…… 皆様方の御紙に召す様!! に無じます 御妥督を問相談 四十人様弦での 電二の大



(荒川芳三郎香)

会異するここ表大なるものあ 別にして、延いて帝國國運の 別にして、延いて帝國國運の 東方文化の経復上是亦順る關 に着手せられたこごの如今は に着手せられたこごの如今は に着手せられたこごの如今は

日満名士の年頭所感

(月)日八月一

S G - 1 to:

著なる事である

せねばならぬのであるが、而 せればならぬのであるが、而 は代表するは、外間三千萬の 環(表するは、外間三千萬の 環で内地回胞さ相携へ、具に 現業に迫れる組織の受難を切 り得き、以て新美日本紙がて ままする気魄に弱ち充いる事で ある気魄に弱ち充てる事で

せて所懐の一嶋を述べたいまり、誰みて聖書の無料を持ざ の職員を祈るま共に、併 の職員を祈るま共に、併

拓務大臣

く其の貧難せる置大使命を自 あつて、会は外地の官里が党 あつて、会は外地の官里が党

でなく。外交とにも極めてあるの各外組は唯に評価上のみ条件組は一に評価とのなりません。 南洋部島中、此格を入れ國際側の衛のさしての

と織つたが、聴つたかと思

(五十九) 0

線を

信合して、一層智剛努力せら、其の選択のために顧和

化に翻する物品の蒐集保管

きは。何れも此の女化院の 成し至るべき通程的施設で を設置せんこしつも を圖り、尚奉天に成立体物館 昨年従来の奉天圖書館を 益々其の擴張充實

際にあ であつて、特米の事業も示之の情報のであって、特米の事業もかのでは出現したのであって、特米の事業も示之 に使つて従来衰額しつしあつ

長くも 天皇陛下には、大韶 と焼食し給りて頸腎母園を脱 とかきするは満洲國の勇立を挑腰 にして、我或は終始一員、國 際上の信義を守り、東洋平和 を希求する熱誠を有するもの なる旨を中外に宣示し、我適 なる旨を中外に宣示し、我適

近年に於ける各外地の治安は 未だ管つて見ざら静穏の默態 を示し、父各地域さも経濟不 兄を克服せんさする更生運動 にして顕著なら成績を奉

図民の進むべき道派自ら明かの精神は阿子たるものあり、 表に立脚したる崎原平和實現

共に、倍々緊係化し来る、統治の各部門に且り務接なる連治の各部門に且り務接なる連治の各部門に且り務接なる連治に製造すべき諸数の経緯数の組織を保持せざるを得ざるここを確認せしむるものあるここを構成せしむらものあるここを構成せしむらものあるここを構成せしむらものあるここを構成せしむらものあるここを構成せしむらものあるここを構成せしむらい。

文政上の

6。 欄く二年、文飲部が順龍台に移てからは憧がに一年、 文政の事は全く倒来の際にあるので、終来施以すべきもの は大小共に枚単に確なかので は大小共に枚単に確なかので は大小共に枚単に確なかので がの王道立成の大義には進す がの王道立成の大義には進す

らが。 弦によの世際権は上

凡と顕氏志行の動物が固有

那一 東方文化の精采を以て ・が。 弦にせの 度祭権政上の

と前する事が出来るものであるま云よことは、内外の歴史

満洲國は

(四)蒲州外を関係の整備

類されて居る、日く(1)

の根據さすること

上頭る明かにこを説明して

外交部宣化問是

自分の無の迷ひが

告

专名人完全心境 時 日

事態婦 副 院 住 養 院 住 長 長 長

車架を目引きする房の園番館 の女化の研究を目的さして籍 を持さし、東方女化に基する を解さし、東方女化に基する を開きるのが集保管整理関策等の はの女化の研究を目的さして籍 合したる一大権股の機制でお 館を左翼さし、此の三者を訴 現間配を目的さする所の博物

に包まれてある。

だが、デット軍を担し、 だが、デット軍を担し、 何盛からともなく、 ありが、何盛からともなく、 あり であなた!」と呼ぶ成子の取る間

の不味であることは、根状と少しつた。そして、紫龍里が配の財政

新

都

が、彼のはは、何此より紀 松が、彼を外へ、連れ出してした少しも落着いて居られない彼のな 体の塩へ家てみると、横州風行 といったがが、職當である

設特

光花小 婦 人科 人科

電內

療

業 開

たかと思つたら に、一人で、数へ飛び出したのでとなくトロー のまっ、親の食事も声まないうちと、社会の旅行 と、もう味を取つて起き込り、そ の は こうで 出かけては楽たものよ、」 まて、出かけては楽たものよ、」 れてしまひさうな船たさであつ 產科

料材廻床 板ヤニペ 木銘板井天 材作雜板甲橡 飾裝內室·材具建具家 品 庫 豐 在)

會商川古盛 香三一九二四章

米國防强化論者

空軍省創設を主張

使締集朝を希望してるる。外方乙彦氏の渡米さ米崎よりの 方乙彦氏の渡米さ米崎よりの 外交の準備さして観音使節を(東京閾通)廣田外相は平和 に決し英國々壓尚者 先づ方針實行に着手 東直に原献せしめ正式承認 東直に原献せしめ正式承認

洲頭の實情を知らせる。英米刘貞に理論を離れ瀬 極東平和の日本の方針を 生の武れある議別観問題を事の三方針を實行し一九三五年 間の態度を豫州せんさするも に右に依つて一九三五年の列 のである

名を創設し、映海県軍所展の空軍を打つて一丸さした。 空軍の統制張化を 3.6 空軍の統制張化を 3.6 で許載で許 察され、最大限度まで空軍 金を移管するには單に財務省るるが。聯邦準備銀行の存有

「ワシントン六日展・100 ではないかさい。 日本の間前が最近限りに引起さルーズを展業を動物が最近限りに行はれている。 金の間側が最近限りに行はないかさい。 100 ではないかさい。 100 ではないが、100 ではないが、100 ではないかさい。 100 ではないかさい。 100 ではないが、100 ではないかさいました。 100 ではないが、100 ではないが、100 ではないが、100 ではないが、100 ではないが、100 ではないが、100 ではないかさいました。 100 ではないかさいまいが、100 ではないが、100 ではないがはないが、100 ではないが、100 ではないが、 断行せんか 金の間付を

駐日丁公使

源氏は騒節炎で一時更迭々傳 湯ケ原で靜養

より湯ケ原で酵養の管 へられてゐたが、病氣酵食許

休會明けを目前に

對議會

準備を急ぐ政府

不信任案は出ま

娘を必要さするものも 職邦準備銀行電局は六日次の ので如く、立法手

し、金炭有を断行する場合の貨幣用金を財務者に移管 には副會を通じて立法手種 し此問題で政府から開邦準 を調するこことならう。 若しル大統領が君よ全米國

外相平和外交の準備として

換

売貨の金納分切下を断行す 売貨の金納分切下を断行す 断行されるものさは思はれて近き終来に平便切りけがって近き終来に平便切りけが 権銀行には未だ何等の話も めるやうな手機を欝ずるだによる利益を全部政府に收

其の最展振りが他の各地に比 は満洲崎の基礎工作は代で あつて其間軍部及崩洲崎軍は 申すに及ば中項國官氏率けて の涙ぐましき努力は程のられ て昭和九年の新春さ共にいよ て昭和九年の新春さ共にいよ

ぬるの要がある。都市競艇の

に置り析京の財界を脱壁するこの輝かしき新春を迎ふる

新京牌判着貨物順數

昭

事變以來卻洲の天地は誠に目

は事變直顧の昭和六年八月末 北野産直顧の昭和六年八月末 北野産直顧の昭和六年八月末 北野産産館の昭和六年八月末 北市七乙ル及六十餘の増加を見更に八 た乙れに商埠地域内の居住者 た乙れに商埠地域内の居住者 た乙れに商埠地域内の居住者 を超過する勢ひじある。また を超過する勢ひじある。また を超過する勢ひじある。また

新京財界の展望

四九七

新京商工會議所會到 石 崎 ロメーターは人口動態で 治

プロック確立に邁進することを開滑に進展せしめ日浦経被を開滑に進展せしめ日浦経被して日韓間の貿易を開発している。

人事往來

次上、商店の趣をは左表の如 17137 17公 17公 17137 17公

日滿官職を除く広舗住宅のみ

着を招待招宴を重した 関金快祝を乗ねて八日午後五

▲阪神日

日米 爲 名 20# 天 1 m

大連特產

で昭和九年の解氷期を目がけ で昭和九年の解氷期を目がけ で昭和九年の解氷期を目がけ

の割台より見て人口は戸敷に越楽界にあつては現在の戸敷 新の知会大勢より類准して

さは疑ひなきさころである。

「東京副通」前東京控訴院檢 事長三本諸太郎氏は豫てより の競揚にて接懐中のまころ手 の効なく今七日中前七時七

泉鎚大

大連株式

豆豆

五四三二一現 月月月月 限限限限**物**

るさ確関するさころで

二木猪太郎氏

五四三二一袋 月月月月月 限限限限限

各地市場

出二一現 來月月 新限最物

とからから一千数百月の不となけている。 さから なつて(新規乗住者を除して 比しむくさも六千餘の超過ご

安大路を中心ごする建設局排生宅の設和に従び貿易者は無人口は、次家族を呼寄せる結果人口は、次家族を呼寄せる結果人口は、次家族を呼寄せる結果人口は、

五四三二一理 月月月月月 限限限限機物

而してこが達成の手段さし

下地方面は未曾有の任

型「公司、公二、公司、公司三人 右点は養展の大勢を例示するもので隣行義送貨物の試践は 長郎兵服盟條等の貸め到着数 長郎兵服盟條等の貸め到着数 長郎兵服盟條等の貸め到着数 を見せた(新築現か)

末現在年

根石税を徴 収せしむ

日印會商成立により

印度よりの註文俄然殺到す

新京市况

第二條 前條の證明書の外布

は定むる手様により週帯な を受けたるもの印度に當該

証明規則

濟欄

令を公布

海外經濟

先

金00米

光 できる 現 物心の気をあり

綿織物印度輸出

境縁に於けるエクスポートフト・一般は一般がある根石税のみ賦課されない、北域沿線の特重物に対していたが、ボグラ園 部では北峨に委任職税を命じ 一月一日より展石税の徴收を では北峨に委任職税を命じ 部では北観に委任命物の輸出量多まに能 地に於て施行されてるるだの穀物農作物に對する程!の穀物農作物に對する程! 和 (東京國師) 日中省政政主

和 (東京國師) 日中省政政主

がたけで伊藤忠州事を通じて一部二二二三月積三千後、四、五、六月積四十五百後の受註

文があり、日本統有評由の註

文があり、日本統有評由の註

文があり、日本統有評由の註

大日本納等大統領にも相

文は、四、日清新では内地向全部

中 にて生地小物は検買ひまな

大日本納等大統領にも相

文は、四、日清新では内地向全部

「中 にして生地小物は検買ひまな

「本 にて生地小物は検買ひまな

「本 に て 生地小物は検買ひまな

「本 に て 生地小物は検買いまな

「本 に て 生地小物は検買いまな

「本 に て 生地小物は検買いまな

「本 に て 生地小物は検買いる まず

自衛移民 第三回滿洲 々てんてこ舞ひである

日

極めて良好

今間會に於て同租さなるべき か浩備を進めつてあるが大體

一一、農村對策
之に輸しては政府は政府は
自力更生を基例さした機材
自力更生を基例さした機材

「何して 6 臨機に處理して行く

方針である。而して瞬會「合

の間台再開も二週間の後に迫て東京認道」政府は休舎羽け

病の峠も越した模様

精々恢復し体温は卅七度五分 特養表では倦怠感軽減、食慾 は緩めて良好で、病の峠も越 は緩めて良好で、病の峠も越

(東京國由) 荒木陸州

益々順調

一、豫算編成問題

負擔の軽減に値しては特に

問題、野算問題さで相當猛烈やは對請會策に会力を集往す

脈搏は八十、呼吸は仕一であ

で関係者もこの分ならあさ一分、脈搏九十二、呼吸二十四分、脈搏九十二、呼吸二十四分、脈搏九十二、呼吸二十四分を認

たいでの見解を有して書り、 には他の時期に適して書か に確観の時期に適して書か にいいであるが

事になつてるの旨を力能す者が過過し、又機地の保管を設置し、又機地の保管を設置し、又機地の保

行か中、結局領算案は希望條政府不信任案の提出さまでは

な攻撃が加へられるさしても

件附程度で通過するものご見行かず、結局領算案は希弦條

て出來得る限り自重して簡言

を乗切る方針である

で全國に布告を出した

日この優で消せば大丈夫ださ

陸相に

型の御陰で心臓が非常に強い 型の御陰で心臓が非常に強い であるさ

を得ない言詳細に説明す であるのであるから歳入 であるのであるから歳入

三、選擧法改正問題

る方針である

之は理内閣の一枚看板で

は之が通過に乗力を注ぐ方 ちから休号明け調音に提案

國幣關東州內發行

四月までに實現せ

大藏省の根方方針が決定

を御差遺

經過順調でも

四、國防充實問題

二月十日頃迄は靜養を要す

柳川陸軍次官談

後次の如く語つた

現下の減整情勢から見て外 を漂るこさなるを明する ため必要なら國防の充実は 要であるさし、昨秋の五州 要であるさし、昨秋の五州 をであるさし、昨秋の五州

所な局間の開発の開東の開東の開発の開東

臓は強健であるし現在のさ 独を視過を辿ってるる。心

木戶侍從

日

上下研院に於ける國防弱

一日から下院陸軍委員會で香

間が開始される答で

陸相の容態

農業に評職ある者さいふ條件 の講洲自衛移民五百名の募集 商工大臣の發給する體明者の中別に定むた手續により

五百名を

証明規則(省令)

へ長さ九ヤードを超へざるし のを除く。以下これに同じ) 印度に結布織物を

福州市中大動搖

省境一都に在つた十九路軍は を楽してゐる『陽州大日級幡傅』隔壁編立 一会軍は陽州一郡に集中してゐ事に對する中央軍の海陸より 全軍は陽州一郡に集中してゐ

▲上海標金

西南派某要人の

興味ある意見

日、米、露戦を蔣の態度を語る

一月大日々配項目を北鐵電域

手即長に通告した

第三條 健明書に配載したる事項に變更ありたるさきは を明はその対力を失ふご前 健明はその対力を失ふご前 で附を受けたるものは證明書の で附を受けたるものは證明書の 本則は公布の日より之を施行 大臣に国出づべし

十九路軍の總退却で

「東京観通」 政府は日印曾商成立により起よ印度向け輸出総布を商工大臣の査體により 統制を図るここでなり、八日の官報を以て総織物印度輸出 の官報を以て総織物印度輸出

一、日時 一月十三日(土)午後五時人御護食や御ぶっ下するやう神楽内申上けます、山山縣人各位に告ぐ 一、會場

(毎出時御申込は態話三三〇四番へ) 金五圓也(當日御持参 **一月十三日(土)午後五時** の事)

新京錦町三丁目1三I

女事務員 名名名 入至 用急

御希望の方は至急な人楽談のりたし 利意

理想住宅落成

五百九

(5)士名の歳戌

に就ては何等考慮してみな 中端時代趣を敬欲するこさ 中間時代趣を敬欲するこさ

なる統領で推むものさして設者の背よ路では今後期間 ころ絵病の併せるないが、

重大國策の發表は

趙解決の腱を握る大蔵省の根

一面して國幣の職鬼州西設行は ・企会を行の砂票は特達及び為 ・企会を行の砂票は特達及び為 ・を登録引上、特に上海、大連問 ・特の別地より養行股土を引するため ・である。 ・ではる砂票度行は全端幣制統一 ・である。 ・でのる。 ・である。 ・でのる。 ・での。 ・でのる。 ・でのる。 ・でのる。 ・でのる。 ・でのる。 ・でのの。 ・でのる。 ・でのる。 ・でのる。 ・での。 ・でのる。 ・でのる。 ・でのる。 ・でのる。 ・でのる。 ・でのる。 ・でのる。 ・でのる。 ・での。 ・でのる。 ・での。 ・での

一懸案一たが、同問

本方針が確定をみたので、近 でには関帯の無乗州内積行が でには関帯の無乗州内積行が でには関帯の無乗州内積行が がには関帯の無乗州内積行が

医療液薬要人は、四日本側 基氏と登見。左の如う興味ある意見を検表した 若し日米が戦へば、蔣介石 は米以の味力となるでから が、又日ツ膀戦すれば、共 産業源域を関する蔣は日本 に味力するであらう。然し 米露剛園と日本が開戦すれ ば蔣は米臨側に味力するだ

一、貨車内の貨物の種類、列車番號、貨物列替地點(行用地)等を詳細に亘り通知する。
一、貨物の検査を終了するに非ざれば列車の通行をなる。

十五日ごろか

は体温三十八度太分、食感倒七日朝九時の陸相の奪態

三月一日の建設配念日を明して権行される。瀬洲武士重大『世はその後も近日受員であるのではないかを頼られてるる。三月一日奉行される媒債の外に、かねて建國當時よりの魅いたなのであるを満行政上の大改革たら〇〇〇同種も買踪に決定することになってるというである。三月一日本行される。瀬洲武士重大『世はその後も近日委員でになるのではないかを頼られてるる

頃のまに

二ヶ年乃至五ヶ年の

ナポカキ五ヶ年の流通動像 一日不然以一 動通を行ひ 動類を行ひ

骨し葉質執照を敬した上連輪 日以降北陸南部線南行貨物に 在哈賢江税捐品は本年一月一

稅捐局檢查開始

直もに之を監理局に程告したが、北臓側さしては貨物検査 は選輪を著しく遅延せしめる を失墜させるものさ不満の意

直ちに之を監理局に報告したお通告を受けた電域子瞬畳は

をなり、現在園民同盟の中型として活躍せり。となり、現在園民同盟の中型として活躍せり。となり、現台十九年生れの四十九歳。早大に政総科を締め

F E S

佐を柳原遺になり御同様果物の一種と の側下腸遊ばされた。又 朝 の側下腸遊ばされた。又 朝 の側下腸遊ばされた。又 朝 の側下腸遊ばされた。又 朝

てあるが、柳川大官は六日午の町町は醋會の休舎明けを向に、東京師通)荒木晩相の病狀

拓





小磯参謀長

職参議員は新官部落成さ前

賃設戶場 貸備 數所

観束軍の電犬育成所は遊場に を任務さして乗ねて福州に終 を任務さして乗ねて福州に終 を任務さして乗ねて福州に終 を任務さして乗ねて福州に終 を任務さして乗ねて福州に終 を対象をも当すので有も ます又一方に間に終きまして ををはる地方ので有も ます又一方に間に終きまして

たす機になりました而して質種犬ご申す機な廃い意味を持

したが今日では軍用犬さ云

勤為犬ざして叉適種犬であり

(3)

野虎逸氏は最近の熱河事情を覚せる熱河省橋務職長中来京せる熱河省橋務職長中

正後半歳餘にして熱河省は

違けたのは交通路で、

でのる、「外に目醒しい最展を

伯學院生徒たちの痛感したこ

一省民 にいそしん

り高齢者に

網盃を賜ふの

汽車にも醫者を

常置されたい

京圖線順覆で感じたこと

の不倫によるものでこれが庭は主きして家屋建築き引込線

王道樂土を現出せる

最近の熱河省

總務廳長中野琥逸氏語る

場が輸出してゐる。その原因

つつかぬ始末で到るさころ悉のとが、甚だしいのは氷鮮ま

の工夫を派して修繕に営つて別受役の市瀬工務所では多数引受役の市瀬工務所では多数

毎日百三十件に及ぶ

いづれも建築の不備から

急處置さしては電熱浸置を施すよりほかないさ松田保主任は左の如く語つてゐる
ひごいのは一軒で二、三日がかりのものがあり到底このままでは追付かない。電熱裝置は瞬間さ相談して僅か月五十銭程度で出来るこ へた中國領の察霊縣で河北省へた中國領の察霊縣で河北省 通等を行つて、王蟷蟆土はこれ外の施し或は低利貸金の融 こさだ。熱河省さしては新年

完成一 女化事業衛

事務打合せである 觀兵式収止め

でも、 海軍始めの式は別に行 が行はれる筈であるが、 今年 は食中寝のため観異式御以上 る観兵式が行はせれ。その他年 聖と陛下の御前に盛大なに於ては。代々木綵兵場で例

請洲國幣が省内限なく流通し はなかつた 熱河奥楽銀行券の回收も終り ても、 降軍:

職二十四日新京總領季館裁判 (三IO)を判明した。犯人は舊 たさころこのものは年高縣 有無をいはる中取押へ取翻 で入質せんさしてゐるを酸

でない限りは犬の優れた個件でない限りは犬の優れた個件を利用する如く役種を課するのが有利で考へます過般の世界大阪では鶏鶏の六〇〇〇頭大々多数のを始めてして各國夫々多数の世紀大の第一線に成は後力動務 が配内に接行して人口過多食 特不足の団味を更に困難なら しめて居ります所謂解用犬は では大正八年の希腊校で 祭の厄介になるさ後悔して になること

市内日本橋通洋服務恒順昌方に逃走け力を曝してると、服地時便四百國余を横領と、服地時便四百國余を横領と、服地時便四百國余を横領と、

新市街老公町一丁

有力者多数招待盛大なら地で相當のものサービスは満せ開業に當り新聞記されて登場した要業に

工したお別さんの家、御新花柳街梅ク技町一丁目 待合桃園開業 ほ鼠暴院は現在数化の假校舎 この外にも二、三痛感された な

後四 時三十分後 列車で 出数したが同君見強りには在泉佐復縣人多数を始め町内有志輝領まで出でその門出は遊大であつた。なほ同家では七日午後三時から君の人母祝賞を 乗ね東四條連公記飯店に縣人

吉敏直君入營 **々主岩吉信浩 氏長日** 面記 華々しく報 変した 人の前に一月一日の正月

サータヤー大石君であり 一見するに之亦市内カフ りのよい方である。女給

元科亭場に乗り信用厚かりし、関知の如く女將おそのさんは披路宴を催し御挨拶のつたが 「桃油」作者起工し工費約七萬 余回蓋代兼行の作業で養職元 々藝妓は曜の粒撰り 染の唇仲岳神揃つて

盗 雑 な

発をなした 薬をなした 薬をなした 薬をなした が。

高等女學校 年前九時か

現大律對企票 砂票對企票

110#0 110#0 110#0

口齒腔科科

診療時間

李午後五時

日曜祭日 午後休齡

闔

めの休暇中の成績品。

けるの銀相

場

町二丁

B

電は三二九六街

六日午後八時ごの窃取され入吉に所有の自領車一台を ユキョん所有の自轄単一台

三十分ごろ自宅裏で窃取さ

々わぎ冷水でよる揺除でごつ

各室電話煖房設備完備

親切!清潔!整頓

純洋式ホテル開業

長幼め各教諭に至るまで上着 庭の大掃除。これには江那校 長の訓話あり終つて全校舎校

布所慮外交員が七日午後五

十一月生れたばかりの新京工・れて在京各學校は第三事明

或

華

師が柔ら十四日から后ら

佐藤、布井、西村

廳倉四氏

デ杯選手

電話二〇

四三番 行

本

新京日本橋通

·ti

Ti.

掃除、終つて十時から始異式 晋 通學校 午前九時登校大

風呂敷包一個を窃取された時ごろ永平町京都旅館館で

▲新京高等女學校生徒大和君子さんは七日午6二時ごろ子さんは七日午6二時ごろ新京課欄内で赤地黄源赤模観上十銭身分證明響鐵道別引分(新京、得原間)一枚

俊岡誠司、黒田輝三、高林 男大澤義一、渡邊太。李英 駅二郎。安部忠文、小澤祖 中島賦雄、松本讓、 向七時母校へ凱歌を早けて経 校した ▲城內大經路十六號島田豐一 間を六日午後七時ごろ自宅 前で窃取された

優勝を喜ぶ

上十九名である

全満アイス

ホッケー

奉天醫大優勝

選手値大力ァブ、季犬スター連戦連帯の新京商策単校では 長カップ、メダル九個を随得運動具店カップ、幸天賢大學 して堂々職校し八日始第式に に生活に 東京城場)スポーフの編覧 度の我代表選手は日本庭球場 をで答々経順中であつたが此

警察へひかれゆく

得字全緒の方は楽権して終に 編保上中を校覧に出場やむを 選手権大台を持日を同うして京テームは丁度全領中等単校大組を新ぶ組であつたが、新大組を新ぶ組であったが、新 五、六日に催されたが参加す 野橋大管は奉天物際リングで 既報、全端アイスルフター選 顔で次の無く語つた 終のて東校長は流 食に出場したからには弊つ

博

会佐県、布井、西村三選手は 西村秀郎、柳倉二郎(補缺)

忘年會新年宴會の

御相談に應じます

御待して居ります……!! 御家族御同伴おこし下さい

王將佐螂次郎。布井良助。

鍋物季節に向ひました

校ホッケー、スピード・フキャー、二十八日の前段中等 か否がは目下の附未 毛である 職定的で何れも類想通りであ

うなぎ蒲焼の水たき を販さるろ

會席御料理

物

式

の必勝を明して猛練智を 九日(火曜日)新京年後五時〇分・子供の時間 五時三〇分・子供の時間 一本の理有池女子 五時五〇分 五時間〇分

(清 籍) 新原 (清 籍) 新原 大寺二〇分 大時 〇分 (東京より) (東京より) (東京より)

價格噸當 金拾圓也 (配送賃ラ合ム)

大和通四九二三洋二二階) 杜覧出身 電話四八七 河野光江 -

泥棒のやめられぬ男 兀旅館の客引 又も女給さんの着物を盗み

通某カフェー女給家に怪弦が三日午後四時ごの市内東一條 さ涙を流し保官を哭はせてる

貨物列車遅着で

側面衝突

開し家を出たまり行方不明さ 城人森信次氏の恋祭子(二川二) 城人森信次氏の恋祭子(二川二)

なったので摂産者を新早

優粉は幸天賢大に関した

商業勝つ

スホッケー

き捜査中七日午後四時ごろ内 あるを發見した、同署で引機 を記した、同署で引機 で入質して 十一列車に側面衝突をなしたとの単独に進入して内である。一度に進入して大けが列車が二時間が開発したため後乗の第六十七十七列車が異線に進入して大けて対車が異線に進入して内である。

早大氷上選手一行

備洲國を訪問

中に九十歳の石幕忠惠子 中に九十歳の石幕忠惠子 中に九十歳の石幕忠惠子

し利車層の常果をなしおく 船に船警のある如く単に

びスピード試合をなし、翌十 ・ 一 ではホックート部一行は十日 ・ 供釈京音の像定で一泊のうへ ・ 明釈京音の像定で一泊のうへ ・ 明釈京音の像定で一泊のうへ ・ 明釈京音の像定で一泊のうへ

初京で試合を行ふ 体育會スクート部長書き肚一の物味である。一行は飼大學

脳教授を引率者さしてその

有能犬の普及を企圖して民

合位の絶大なる努力で軍犬其

野眼モウロウ

要害堅固

九時 〇分 演 様

美

八時四五分

演集二 第二 第一

れた全議中毎単校アイスホフ

六日奉天國際リンクで開催さ

から各中等學校普通學校では 助業學校は午前九時から

小學校より二日間週れて八日 けふから

全湖中等アイ 中等學校も

四 七時 〇分 八時三〇分・時報(東京より)(東京より) 東京 八時三一分 ニュース 七時三〇分

德用石炭

石炭の御用は!! 價 販

午後五時迄の仰往女に對しては即時配達致します 新京大和通出三八編輯科院止門首)

司

着化美 美 洋 一 析 顏 般 術 術 髮

のが気の歌で

そりや又何故

既とか十瞬のお戯の状骸して、

美の方が可からうよ

新京中央通

がいて丁ひたいのですと

父の物板で使人つてゐた。

話三八

0

既は眠なく彼んだ。十続はもう

そりや配生るまい。あの十段

ははは

(百三十八)

大重は、牛込着町の小島三平方を 三吉野の装持に許しを得て、お 乗り駆聴 (III) を でもない。率の観光が今度大きなでもない。率の観光が今度大きな

見ない中に大きくなったね」 マナ兄さん。手習ひに行き始め 三年は金曜つて、十松と共にか お八重が挟から出す菓子袋を に取つては……其内十限をお八重 うすりや私の手へ十五厢の金が入れているら四五日標つと出來る。さ るのだ。勧めての大蛇さ、私の身に るお金でせらに・・・・・」 さんに返しませら 『アラ折角飾けたお金を、お無の 双病館する時、資本にす

いを博ませた説であった。

なく行つて健放に可いと言はれり 反双比率のあった時、少し 選をも見る病厄盗難奪戒 る所なく進み求むべしの人 精運養達の月柄

家平明に輝く日最高に古の物の人名利共に張りて 臨機を重んじ貞 新京日日新剛社

會席御料理

氣持の

1

r

慢 0

御料理

(ふぐちり)

を初めました

三一笠町三丁月板京銀行向

多

た

충

本日より

丁々変き突が吉

新京的方事務所是 荒木章

- 旅に図をすると、何故一能に達し「VTお魚の数な……」

お八重さん。館~來て臭れた。

して凶災を招かぬ住意肝要 致協力は能く

月十六日

至身の力を住ぐ 香港 丸一大大元ま丸一門司。神戸(午前十時 大花こま丸) (大阪)行

月二十日

手腕へなく無駄に終る日

國者の昭和三年四月一日間 昭和四年四月一日間三田生 野和三年四月一日間三田生 中の一年四月一日間三田生 中の一年四月二日でノ州 田和五年四月二日でノ州 田和五年四月二日でノ州 田和五年四月二日でノ州 日本齢順三年齢回シ切合の カルコトアルへシ 大関希望者を助ナル場合 アウオーム効見み見 で不合格ノ者の入間ラ許サ

新京地方事務所是 新京地方事務所是

次 第 進

理京 店機

和

電話四七九〇香

器一封度、五封度鑵入

『岩城セメン

カラー」

メントと石炭の着色劑のて推獎出來を

競機性顏料 絕体不變色[責任を以

五な言話電

生洋 峯 長の崎 ケ 力 ス ラ





電話三八〇一

不思議はない」 か。又私の借りた金を、今返すにても可い。兄妹同様の仲がやない 「何もそんなに似の概がらなくつ 見さんがさり言つて下さりや。

めてアひます に返したよ、戦を取つて御島は変 私も安心して其お金を、内臓さん

アラハ、、へ、あんまり見過ぎ

さらぢゃないけど、人に迷歌か を花の紙。 別代が野輪に出た事 た戦。以兄の野田な行戦、お戦の歌へ行 も、健康学の松でもはへると、心 「動比較と極めました」 「あいお前さんは、開始の砂板で 「さうしてお八重さん、今後は個

篙

入

荷

さ。さうして今夜は何處へか行 ね」 「時間りて。 現私が都合しますから イトニ記さん、女し聞があつて

近代的流行の粹を誇る 高級レデーメード バッ冬服 きつと御氣に召します!!

電話二六一九香 速大店本

守備堅う 患ひ…てん

よせつけませぬ!

名のよく通つた赤玉に あなたの健康委ねなさ

いかいはしい楽より

幽と胃腸の 健康菓 NI.

のるので、衆議院の大勢を 一 、 大議院の大勢を

嶄新布地入行

損障なからん 政民提携氣運から 相當の波瀾を豫想

無し」が一般の観力さなつてゐる

「東京國通」 今請會は二十三日から開會されるが、飲氏協携氣運から相當波瀾を動収された順報、飲すべき指導的人物無しさする。第三に除敵は考べられず。饕餮首相は在任二年で政局の精趣明かさなれば後欄内閣は「べき指導的人物無しさする。第二には解散は考べられず。饕餮首相は在任二年で政局の精趣明かさなれば後欄内閣域すべき指導的人物無しさする。第二には解散は考べられず。饕餮首相は在任二年で政局の精趣明かさなれば後欄内閣域すべき指導的人物無しさする。第二には解散は考べられず。饕餮首相は在任二年で政局の精趣明かさなれば後欄内閣域で、音音響の表現の意思が表現。

政友會
 に
 濃厚

るこさもなるかも知れず注目には緊張した場面が展開され

どうひょく

貴族院方面の觀測

ので、政府の劉朝寺策にと相相は編組のため、休舎明け翻相は編組のため、休舎明け翻明は編組のため、休舎明け翻

無も相當濃厚さなつて皆り。無しさの見娘より反政府的容無しさの見娘より反政府的容 更に一方には政策連製の動き 國務院會議

輸出綿布割當量で

愼重對策考慮

期待される官民協議會

第一次國務院會議を八日曜會 第一次國務院會議を八日曜會 二、大同二年度追加豫第 二、大同二年度追加豫第 「東京関連」政府は射印輸出 参の関目を提出し自由討議を で、即日實施したが、等ろ 数との要さすら旨の省令を告 動音機各社関体を観別的に招 での関目を提出し自由討議を が、第3 総観れざら統制に依つて新録出集者単びに生産業者等が一 収した、上最後の方針を決定 の窓のある

緊張の場面を展開か

運用 せんばなる

・ 五日以来関南地方より積

集結された衛十九路軍の主

により市内の秩序は維

事役の養調等には多大の影響 うかも頗る疑問である。 機林 では今後之が開催されるから を與へることはあるまいで観 が前から注目されて居るが、 陸州が熱心なる機関に依つて は神後之が開催されるから と では今後之が開催されるから では かんが は かん で まるかん で では かん で まるかん で まるから で まるが に は の で まるが に まるが に

對外關係を考慮し

んさする所以のものは、 政憲運動を顕明し運動を起さ はならず、日下門地に於ける

を攻撃せず 軍事行動は一段落

株字能持さる (上海七日酸鼠通) 福州東電 によれば、延平路湾及び中央 の古田包園の物に接し福州 ごがはれてゐる 福州市中 民は多中動派の色を示したの古田包閣の和に接し福州 製氏を訪問。終來のフ诵明園 は。四日同地駐屯の黒河黒欄 に四日同地駐屯の黒河黒欄 の友好解係促進及びツ

事が着任例々議洲國領機関合談は余に亘つたが、ソ聯

士博學文

古今和歌集新講 西下經一著 木十四

發行所 東京神田教河合 四 八

にモダン社交ダンス

定價一體五十個

奥の細道・調衣新講 岩田九郎著 木+

或

近世擬古文新講

遠藤佐市郎著 六十個

新

請 橘 純一著 五十五

約四十名位を整理

提出に 正案

三、同輸出組合をして分平安

に移管すること る場合、欧府がなしてぐ

内務省懸命の努力

國都建設の 同輸出組合の内容が整備

回顧と展望 國都建設最總務處長

では、中春四月の解えて では、中春四月の では、中春四日の では、中春日の では、中春日の では、中春日の では、中春日の では、中春日の では、中春日の では、中春日の しても計鉄準備財配が備めていたのでありす。何れにしまったのでありす。何れにしまったのであ て新の様な人口増加の要素 るものご深く感謝して居る所 得たこさは大才の特援助に御 けやも官氏一般の部のに應じ がある。 のは、これのののにない。 で会共施設の大半を丁し、こ で会共施設の大半を丁し、こ に角弾想以上の庚範圍に亘つし遠域の貼もありましたが兎 され氣味で色々に交句も頂

かける狀況はさってあつ

仁大路以北の約二白馬坪に百 大街は南湖鐵道に狭まれた票

も官民諸建築の殷継に常にお 毎の公共稿設諸工事は爆酸的

合を成り生産集者の統制も輪 さしなるので、新くの如き場 でしなるので、新くの如き場 8の方針に出づべく。 更に生 雷なる刺雷の現案を作製せ 共の他大同会園は五割ヶ完成

路間の錦裳其の他の完成 即も本年道形工 日本書名図験検数は無い 関係 スサルーオウンドモ 氏吉眞置玉 著名三の

利 も十分楽しめるでうに丁 が持たたっての詳り方を分り

刊新

英文和 和文英 日本 日本 平面幾何

養養旬初月一は印△(MRPAR)錢十四册各價定

受験科目發表さる! 受験必勝・之だけは魔え置くべし 最後の五分間、この至康の参考書で!!

を記 inda inda 省

経験の三回出た漢文問題

経験三回出た國文問題

法計算的研究 は無対向の

徒然草

新

倉野憲司著

五十二

丈記

新

請 舟横型一著 四十年

治文學新講舟橋聖一著

五十個

語

力

試

し矢野晋先生者に大門に対

天氣で氣温

戰時解消で 軍にも冷い嵐

御服乞ひに参内「東京國地」有田毗ベルギー大使は八日午前十時参門性下に拜嗣仰付じられ御職性で兵職の行じられ御職を貼つた。なほ有田大使は夫人、今職を伴ひ九日午前九時東京開後、十一日神戸九時東京開後、十一日神戸九時東京開後、十一日神戸九時東京開後、十一日神戸九時東京開後、十一日神戸九時東京開後、十一日神戸九時東京開後、十一日神戸

他奥場の邦人發展の慰は云ふり。 場洲観耀道即も蝴蝶への り、場洲観耀道即も蝴蝶への り、場洲観耀道即も蝴蝶への

の問題だらしめ商業移成に對調確治理への進出を輩に時期を消費組合の存在は

九千三年

年頭に際して

消費組合問題

の一塩を温べ御高敷を仰がん き新春を迎ふるに當り、所感 光候翻さ有壁に充てる電機深

を は できる では できる では できる は 本稿の 目的に ある や、 できる は できる では できる できる できる できる は できる は できる は 本稿の 目的に ある や、

周作霖氏訪問 住事資品着頭公署長(藍任四八十甲フ領事で交替した新一等) グロス領事 民政師土木司助扬

するものが観出しつもある

公 轡をはめ 傷害の上病毒をも感染さす

痴漢遂に捕はる

トたいけな小學校一年の少女に無謀にも歳ダッタをはめ三 同に亘つて凌辱した末傷害を 質はせた色麗青年が大連沙川 口箸の手配で八日新泉署員に 逮捕された奇怪な事件……市 め無勢にも三回に亘つて凌辱した末少女を抱きしめ一夜を明かし二十五日午前八時ごろ明かし二十五日午前八時ごろ日を襲した。午前十一時ごろ目を襲した。午前十一時ごろ目を襲した。午前十一時ごろ目を襲した。年前時間で高を物語つたのでもが開が不満をいだき調べるさ前配行為を物語つたのである。 「同家では驚嘆し直にサグチさんを連れ若狭町四十三番地永

ろや衣類の袖で猿グラッをは サグ子さんが髪をあけんごす こものである

來る極東競技には

ぜひども出場

支那側の反對も問題でない

意氣込む滿洲

でゐるためき思ひますが日本からの

交渉ーのでまかれ

りこだわるこさはないこ思いれば質力において一等を

抜するか

かは日下協議中である。程度がある。又は新た

自轉車泥橫行 毎日五六台も盗難

車所有者は不安にかられ居る あつたが、七日午後五時頃市殿々さして起り、ために自轉 的犯人で配らみ権力手配中で最近研究市門にて自轉車盗錯 に纏み新京男ではこれを常智を近新京市門にて自轉車盗錯 に纏み新京男ではこれを常智

につきめてゐる につきめてゐる 名以亭縣趙惟生れ趙春玉(二) こ)さいへる者で案のぜう松 月堂ウザン屋の自轄車を泥棒 したものさ判明したが余罪あ る見込で引頼き取調中である 平均。六台騒さいよ現狀で余京市内の自秘車盗艇国は一日

司令官一行 尹江防艦隊

子でしたか第一回の時の時に出ましたがでういとの中に出ましたがでういとは、 一旦 を は 別一旦 の は に 別一旦 の は に 別一旦 の は に 別一旦 の は し た が る で 二 年

お話になりません。こんな

中のやるにさですから等へ こさはほんさに我無者維建

邦

一青年が

3

オブライエンは七日右計器をによるこさきなつた。支配人によるこさきなつた。支配人

第三專期始業

四

街

が。中の秋巨人チルデンさ引

儀であつた

ユーコークで職業選手さして は意よ職等選手に轉向十日ニ

塚界の第一人者パイン 太選手

人多数の會類者あり何めて盛た。 定測解から地方事務所員 た。 定測解から地方事務所員

(ユューコーク國通)米國庭

馬車夫を志

これが新京で初めて

が、其の出鞭日程は左の如く である が、其の出鞭日程は左の如く である

新京社 大連より栗船 ハルビン酸

サナナナ 日日日日

傾注するこさになり。 過穀ので更に最後的努力を本色ので更に最後的努力を本色 五月中旬新京通過シベリヤ名は木下東作博士に、率さ名は木下東作博士に、率さるは木下東作博士に、率さるは木下東作博士に、率さるは木下東作博士に、率さるは木下東作博士に、通野

きに略々決定してゐる。而 代表を一名乃至二名体育協 代表を一名乃至二名体育協 ヤさ約大穀會れ印

て中等事校卒業の一内地青サー九三四年の非常時に直面し

を得ら見込みがついてるるを得ら見込みがついてるる。東洋訪問に就ては既に開選手洋訪問に就ては既に開選手

高特に位置極連貫の期待が外 一二縄さなる筈でごに仮るき濯た押し気配の特産物相場は織 てゐるが旅客運賃は一杯適幣 なく。各方面では待ちに待つ

リフピンにも行くかも知れに上るこさになつた。フイ

正月明けに

特産愈よ惨落

十一年來の新安値を現出

に上るこさになつた。フィは今年日支南崎に庭球行脚 テムデン、パインズ扇選手

郷沙及び普通率校では第三字 体業もあけ八日から四半街小

赴き各地で試合を行よがい

作が残を奏せず夢加を打不 作が残を奏せず夢加を打不 TO 新京で掲車夫を登集し御車台が鳌名起つて大瀧洲祠の首郭 に立ち馬に鞭打ち勇敢に活躍

とおさルンペン道に一大特徴

用町一ノ五三大杯路四十一號話題の主は東京市中野區江寺 原田韞太昭氏方止宿下田林吉

眞面目にやる

洲 臓を理解して第 には流 文歌米各編は次弟に益州談 アさの紛争も事なく流む、ロシ 間目にやる考へです馬も一 たがこれこ云ふ間もなく零 祭し直に王道殿土大崩洲観 大は非常に儲かつてゐるこ てるたきころ最近の馬車 日都新京目指してやつて来

> 防寒靴の間に挟み何 寺井七年(大〇)か

な、同者では嚴重說論し放免 をけし犯しに罪を悔じ謝罪し を対し犯しに罪を悔じ謝罪し

ガは本人の自作見本を添へ至の申込あったし希望者は履歴界携帯。本人英談せられたく違方の寫眞、技師を募集す

見され端に泥を吐き用眠か 言張つてるたが贈し場所を

人▲リフ及び旅客運賃の優表 管業も明日に迫つた中日商輪 (ハルビン問題) 拉賓線の假

D 臓 臓

九泽製版所

右に飲る同氏は語る 當の本人元氣で語る

洪水のおそれ 市立州七中学校夜間部を卒 自分は昨年四月東京向島區 現金五側を居合せた大經路五 十五號大賞多三郎氏方止宿徵 さんが落した皮製財布在中

五十六番地昭田

(二川)近で八日新京署保安保 を願り出たが内印人の津事夫を願り出たが内印人の津事夫 各馬車ミは多少強つてゐらがの管業馬車。幌崎中で従來の サート 月分 全満貿易 これこそは

眞の猫ばよ?

録を作つた

拉賓線の運

年来の新安値を現出。安値配 は一フート五十銭豪制れ十

ならねので旅行によ願る不便 正に新站の連絡で一泊せねば

で現在の病大した期ははかけ

得られない

車は五常打切りで五常に一泊

十六鏡さなる、而して般客列 红、 無站間二百七二粁は八圓

安氣配に一氯に下落し、大豆至つては正月明けの木格的春

れた事が原因さなり。

*#

三調さなる筈でこに依るき強

等員に絵単された。八日午後一 現象有間を猫パーし選に頼泉 六十婆さんの惡心 女員べら * 婆さんは係員の前で真に新京署に屆け係員が引で真に新京署に屆け係員が引 で「私は知りません」で張情にで真に新京署に居け係員が引

験者立つたかそのは猫和田さんが財布を盗まれてあるりも落 めこんでなるを書き 城京地方事務所針宅保故公井 故松井氏の葬儀

光園社寫眞場

1970四八七七番

(8

八田副總裁 (大龍國道)八田副總裁 (大龍國道)八田副總裁

日午後二時から野京聯合省では八 日午後二時から野京聯貴賓宇 において評訓員省を開いた出 所者二十余名協議二時間餘で 年後四時十分閉省したが先づ 中山聯合會長から帰避改組問 国経過報告、残鹽豫算使用方 法、社員督師合大會開借につ 法、社員督師合大會開借につ

簡において倫洲國を認める 支部が反射するのは運動方

政治的の意味を多分に含ん 影響をむたへるさい 4所謂

スポープに回嫌なしさばかり

右につき満洲國体育協會新京

萬國競技

に

要株ある主要部分のみ摘出す たいに於て講師観の昭和九年 たいに終て講師観の昭和九年

代表をおくる

日本選手に隨行し

するが開剔に用が多く洪水で良く、機産物は良く破育の中の天院は頻

四、國内政策は先づ治水計畫

を認めるこさになるだらう

新

静庭で相寄有後視されて来た 自は権収大自参加も日本側の 関を観けてゐる満洲國体育協 の参加を目指して大意な含

大きし利用する力が良い 中期頗る良く小さく集めて 中期頗る良く小さく集めて

光、網内の原野を開く即ち返

を聞るこさが最大急務であ を樹て遠河さ黒龍江の利用

むるこさが満洲្観殿の第

内替く女化の恩恵に搭せし

一要素である

B

五圓以上に

大福引

3

主催

四四)は客年十一月以来田舎の各村落を轉々さして大日本観長教育會兼行の一貴の御寫真民教育會兼行の一貴の御寫真民教育會兼行の一貴の御寫真民教育會兼行の一貴の御寫真」と行孫頭衛に終事中水害に遭ひたる萬からは昨春以来涌遼方前に終て水は昨春以来涌遼方前に終て水は昨春以来涌遼方前に終て水は昨春以来涌遼方前に終て水は昨春以来涌遼方前に終て水は昨春以来涌遼方前に終て水は下春以来涌遼方前に終て水は下春以来流流を開め、

兄弟郷稲軒(三)八)郷昌軒(三)(四4街支島登) 開原附屬地

電行病頭をカを阻止せりさ なせ同者に終ては今後の御寫 での八十一枚を發質者に返還

滿鐵社員會

聯合會

本を通じてやゆを行つてるの態度にある中華民國へは

東夫 さ思つてをりまず若し 支那が反對して正式な出場 が出来ねば主催。の招待に よろか法によつても出場す るが計です。オーブンさし もれない譯ですが要は可能 は認め もれない譯ですが要は可能

世は金がありませんので政 関は金で最低七八馬関は必 関は金で最低七八馬関は必

の氏象吞

中年の雨季は雨が多く 現はれた種々相、

國易發表に

時の補助さ一般の一

めるよりがはない

き考 寄りに

打合せ

評議員會の

御尊影の

行商

絶對に能りならぬ

開原署から嚴達

大同二年**度**

がいまる。 対性がある。 力力の四十七、四四〇〇

新京哈爾賓間で

馬車輸送開始

珠算競技

y

庭

用

近く商業校で

五

昨日の國務會議に

操算は大同元年度総計利給金 相談、お翻府の諮詢を終て会 相談、お翻府の諮詢を終て会

をに表示したものである 会談人(単位子園)

機者 三二六

一、四五二

職(大同元年度識計

ここで、五 ここ大人のセ ここでも五十六

ため毎年冬季哈爾賓! 新京間に馬車輪送が行はれてるるか本年もいよく「調際運輸の方 で一層の拍車をかけることになったの上本平は帝、 海上保

理論の方 のさして多大の明榜かかけられてある 物の保険に関するさいつてる事である 物の保険に関するさいつてる事である のことで多大の明榜かかけら

ききかれほってなるよらも相る

旅行した時友人が支那国 のあっクラームで通つたい の最高家である の受闘家である の受闘家である を梅貝でなく馬貝を梅貝氏は京大出の 新原特別市政公署の卷 ナンバ **飛燈廠業務科** はき ーワン (11)

西山に遊んだこさを雨 分六十里餘の長コースでその気して一着さなりました何 **着二十四時間除よりもずつ** 頼りにしてこれを馬上に懐その上夜間は地闘を唯一の の間には下乗して馬を押し あけるやうな絵路もあり

道を進んで行くのですから 中籍燈で照しながら不慎な

梅只茂氏

の類馬はインテキじやさよ

一個も落馬したこさのないさ、保持者で乗馬をはじめて以来、氏は今なほ琵琶湖一周の記録 ないものですから友人が君 ないものですから友人が君

行骸重取嗣べの結果右は河北が逸早く逮押の上順京署に連

を折柄巡回中の同署谷本刑事で通行せる集酌不審の男ある

やつた

(富貴は琵琶) 明一周で優勝し

は競争でなく馬場内でのこれでも別に苦痛さは思ひまれても別に苦痛さは思ひまれても別に苦痛さは思ひま

七一七、一七八川、松入(絵品、再絵出品を含む)四四、 る全端外観貿易は輸出(輸出

松入超過は六、二九九、三大 超過さなつてる。 松入超過は六、二九九、三大 超過さなつてる。

一七。六九五、一九六圓。幢貿易に比較するに輸出に終て 一個である。之を十月分全流 明の始集式を行び受集を開始

萬國道德會員

中屋義則氏四男帝郎さん一

び火増加の状態であるさ 大々的に骨員等率中であるが 大々的に骨員等率中であるが 変火増加の状態であるが 変火増加の状態であるが

▲高根縣人 住所不定佐々木 機市氏七日午前五時死亡 機市氏七日午前五時死亡

米庭球界の兩巨人

今秋打伴れて日本

バインズ職業選手に轉向

会単校では去る大日午前に 株式を終つて午後から同時堂 で十六ミリ映寫者を行つた

日

口口 京

品 謝 格 恩 大 敷 奉

具、カ 布 破

(プラインド、商品券の御以上を除く) 仕

15

溜息をつ

これも、犬のもつとも普遍的な細り造の一つです。日本では一体犬などがそ

部の地方にしか行は

曳き犬

れてみませんが、

日本映画界質して

話ぢやない



さうざらにあるもんぢやない いて名前だ ない、顔だつて身体だつて、

ダン、ガールの標本さ云つて 所謂「令護型」さ云ふのが多い版して新進スター こ云ふのは ・ 生命をもつて、生まれ返った となんば、歌磨の描く美人が にこんば、歌磨の描く美人が

何も、女房を軽だけに限ったあのい……終しいのに限るのは、まあのい……終しいのに限るのは、ま

も決して適けちやない

がある、希望に充ちて、常に進歩し競慢する。

時代は廻る……妖しいもの

冷冽さした明るさい。 添別さした明るさ

女優は民まい 完全に日本美人の相を具へた 本系一の美人」の折紙をつけ 美人を募集した時。當代美人をおもその答。一昨年日活が

高點で入計したさ電気のも宜にから、一炸卵日潤が新スタ ある。だが

の今後は、ごうなるこさか 市川春代(日括)

う。即ち彼女の明期な、邪氣 一般をさるこさが出来たのだら 無理のない確かな演技だ而 女優はあないからだ 中間界に彼女の様

海の外から

によりて刑事行政の英全を期 無線榮置を時備。ラデオのカ

朝內支本

破

鲜、篆山、大邱、仁川。平壤、鎭南沛、元山。群山、木浦、清津。會寧地、東京、大阪、大阪西區、神戸、下疆山、出張所、以

朝鮮銀行新京支店經驗

人に動し州年

したこごだ、是は健康のヴァーカッシが出現 ファ 活 相場 小洋子

轉きわまりない映画界。古いちが----それ、硫版の様に變まして、陳腐な形容で恐縮す

中に、枝女は、断然その型を 破つて、サアムプ型でで出し である、一体に安つばいヴァ

が得意ださ云ふ。 館の相手役になつたのがお目 郎の相手役になつたのがお目

十二、三の頃から日活のお給が、しがしスターさしては新が、しがしスターさしては新が、しがしスターさしては新

が、しがしスター

不思意はない。

メの典型

大谷日出夫(寶塚映叢)

は何さなく

安島さを明

ンの木地をニウムに替

し、常年さつて二十一歳の大しくした様な「春坊」はしか 女の人気を高める へたものてきょが単率が温減へたときがあるが鉄砂は登れたいといふ気が特長こされ流行の原因をなしてかる。此の種樂のは世紀七〇四年に創製されたことがあるが鉄砂は等く勿 れ金板であつたさ

てるたら、恐らく彼女は女 もう少し早く 松竹少女歌 實際被

鹿白松黑酒銘

清酒菊正宗

一升入瓶詰

11,00

龜甲萬醬油

九升入樽詰

五、五〇

番-0

婦人

產

科

特等

白米

三斗入一队

六、六〇

小兒科

新春特價奉仕

清酒菊正宗さはのつる

物質なり

富士町二十目

西

村

帝國生命保険代理店

下匠村田曹入社第一回陪督作品 品 入江たか子 中野亮治 森朝 所一郎 由利健次 山鶴有 代 菅井一郎 村甲宏神 浦 代 菅井一郎 村甲宏神 浦

會宴餌年新忘

是非 申して居ります 來ます 永樂町一丁目一香塘 カフェー 話三四七

四番



目科療診

入院隨意)

新京梅ヶ枝町

院

目 淋菌性疾患 梅毒性疾患 為」盲腸炎、痔疾、脱腸、骨疾患

福州、大連、僚順、常口、遼陽、郡天、奉天村市街、磯嶺、開原、四平街、安東縣、哈爾賓、傅家何、錦州、齊々哈爾安東縣、哈爾賓、傅家何、錦州、齊々哈爾安東縣、哈爾賓、傅家何、錦州、齊々哈爾安東縣、哈爾賓、傅家何、錦州、齊々哈爾安東縣、哈爾賓、傅家何、錦州、齊々哈爾安東縣、哈爾賓、傅家何、錦州、齊々哈爾

新京東五條通一二 太



みしま

防 見より合理的 理

電店の躍馬振りを記 他店の追從を許され

寒

的 眅 賣

屋竹 二五〇二話電

格 提 供

店靴

吉加宫河

音院 賀內野三田嘉五七

善生堂醫

内

入院往診

日聯祭日午後休診

電話二五三五番 吳服店 がそれは、無別気な天使の数でもではになってずっと似に、熟慮に見てあたい。一概になってずっと似に、熟慮に

であると、見られる容貌をはしてであると、見られる容貌をはして

内部を貼らして居た。

のでなく、熊の目にも、異関の神

トを抱へた観母マリアの飲が飾ら

れてあつた。

人類のお野の住民にあるやうな

女、你うした野の者が非隣に戦後しないつる (一切当になった男

田人入口に近い下手に一種とな

の動で、小な蛇の獣後に、座してる前なな紋棒が、五六八、町街廊

を作成に対していてある。ヤコブが依え、製造の交井のくぼみの其がのかに対していているのが、

れ場所となり、その以後は、何う

(11)

資 本金 本金 店

一億圓(全額拂込膏)

教徒の上

三井物産株式會

新いけどの無い者。ちんば、るさ の音院 (1)

を表にひさいだ果でに非人となって ないでは、ないだ果でに非人となって ないでは、ないだ果では、これでは、 ないでは、ないでは、これでは、 ないでは、これでは、これでは、 ないでは、これでは、 ないでは、これでは、 ないでは、これでは、 ないでは、これでは、 ないでは、これでは、 ないでは、 ないでは

から出て来て行き處がなくて 其能に、一干が数の脱さの数量が

殿つて居る、男女のむれは、原歌のは縁起であつても、存ま他を見無漢野の乞食仲間へ概込んだ女と か、蔵一の際には、後部に接穴が **技花一つでその穴を繋げば、敵**

むれは祭壇に向った左側の場所をり、めくらと数へられる片輪者の

院部が二東になって居た。 院部が二東になって居た。

こ て居た。 というして、小さなたで、比

を、人坂の買の揃へられた時、動 のであった。

各種印章附屬品

*

米

迅

叩

mm 1 Ic

三九大 寬銀子荷役所三九大 寬銀子荷役所三九一馬 車 部 部 部 部 車 部

科管目業 作 辯 及 保 證 作 群 及 金 融 六五四 前各項關係 力

熊新京

一切業務質 发於病町深, 多の



新京中央通四十二香地 水道の故障は 瀨 !!

羅

紗

裏

地

卸商

其他洋服附屬品一切

電話四八八六番

新京日本橋通廿五番地

加藤洋行新京支店

電話三七三一番

日本毛布敷布 工業組合員製日本 毛 織 株 式 會 社 製

昭和毛布合理販賣

商工省器可 資本金五千萬圓

昭 和毛織工業社 B 華符行

器 店

京

SKK

子供の使ふ歯磨も、餘り刺戟の強いものでなく、歯磨としての條件を完全に備へたものでなければなりません。(イ)粉末の微細なもので温をいためないもの、(ロ)口中の酸を中和してムシ歯を防ぐもので温をいためないもの、(ロ)口中の酸を中和してムシ歯を防ぐもの、(エ)口中の酸を中和してムシ歯を防ぐもの、といふやうない。(イ)粉末の微細なものでなり、歯磨としての條件を完全に備いたものでなければなりません。(イ)粉末の微細なものでは、歯磨としての條件を完全に備いためないものでなく、歯磨としての條件を完全に備いためないものでなく、歯磨としての條件を完全に備いたものでなければなりません。ライオン歯磨は、多

齒磨ミ齒刷子

す。ライオン画刷子は悉く此條件に適つて居るのであります。
す。ライオン画刷子は悉く此條件に適つて居るのであります。
す。ライオン画刷子は悉く此條件に適つて居るのであります。
す。ライオン画刷子は悉く此條件に適つて居るのであります。
す。ライオン画刷子は一覧はあたがよく、毛束の先は第の尖のやうになった。
になってゐるもの、(二)毛薬が歯の並び方と一致し、歯の関するように製造されて、一覧はるもの、(二)毛薬と毛束との間がすい歯のよのやうです。
は、一般性の歯刷子ならば、幼児に使はせても安心であります。